



全駐留軍労働組合
 山口地区本部
 〒740-0027
 岩国市中津町
 2-20-12-201
 TEL:0827-21-0480
 FAX:0827-21-0484
 gfluyama@bronze.
 ocn.ne.jp
 発行責任者：藤木裕史
 HP <http://zenchur-o-yamaguchi.com/>

年頭のご挨拶

執行委員長 定森 裕之

新年あけましておめでとうございます。
 組合員の皆様方には、お健やかに初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、皆様の平素よりの全駐労働運動に對してのご支援、ご協力を頂いております事を執行部一同、心より感謝申し上げます。

昨年ようやく新型コロナウイルス感染症に関して終息への光が見えかけていましたが、岩国市内でも昨年末より再び感染が拡大を見せ、濃厚接触で自宅待機など勤務に影響が出ている職場もあり、大変不安な毎日を送られておられることかと思っております。

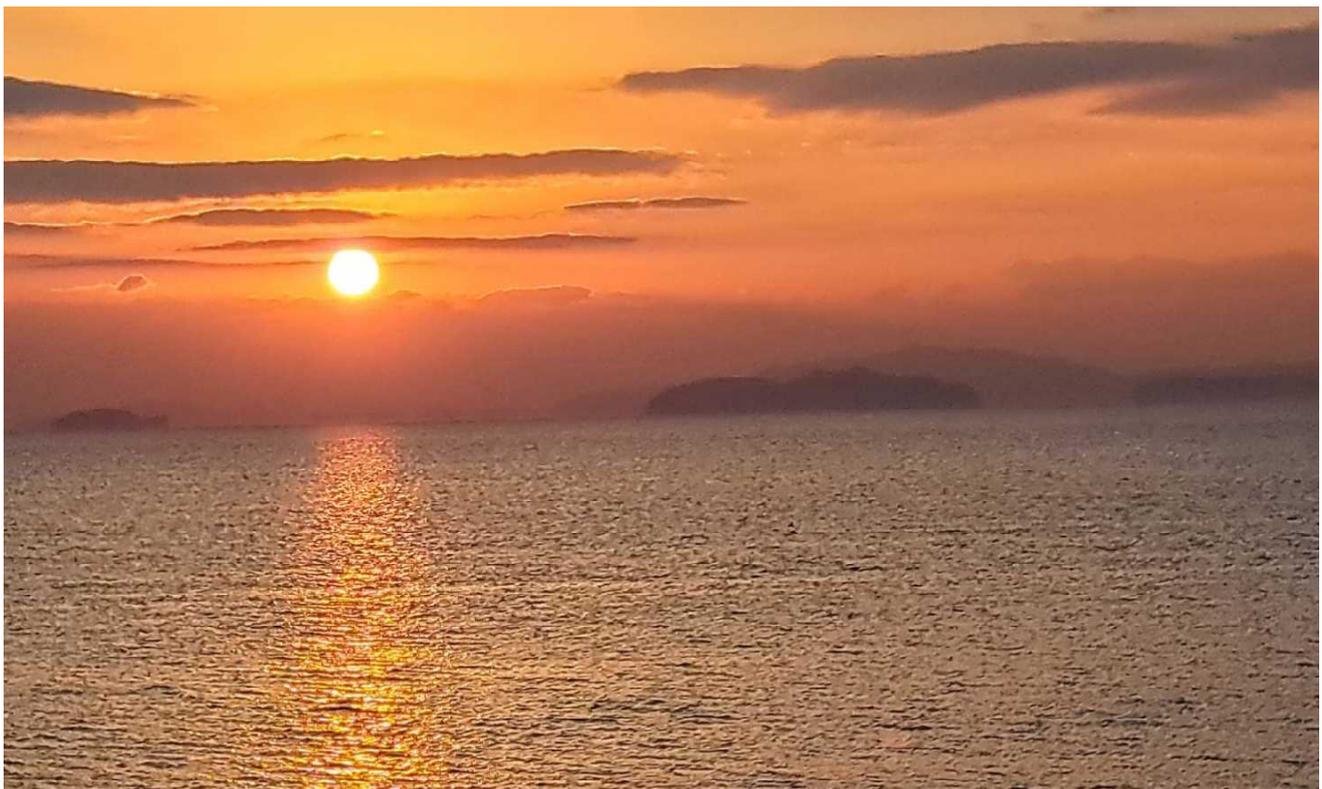
組合からは、情報を受けた直後に防衛事務所を通じて早急に安全に配慮するよう協力要請を行いました。現在も対策はされているようですが、各職場で対応が異なっていると聞いております。情報提供やご相談等何でも構いませんので組合事務所にご連絡頂けたらと思います。

さて、昨年末には執行部内の各対策部が集まり、今年から組合員様はもとよりご家族も参加できるようにイベントを企画するなど本格的に準備をしています。

十月の定期大会でもご案内しましたが、タイムリーな配布物などによる情報提供や周知が困難になっていきます事への対応として、LINEアプリを利用しての情報配信を開始しております。メールマガジンの配信も引き続き行っています。まだの方はこちらの登録もぜひ行って頂きたいと思っております。組合ホームページでも情報の確認もできますので、新しい生活様式に対応できるように定期的に更新を行い、もつと組合の活動を皆様にとって頂きたいと思っております。

そして、みなさんが気掛かりなのが本年6月末の定年退職の方々だと思います。今だにきちんと内容が決まっておらず対象の組合員の方々には不安になつておられるかとは思いますが、一刻も早く決まるよう交渉をして参りますのでお待ちいただけます。

最後に、組合員の皆様には山口地区本部に對して継続的に絶大なご協力をお願いするのと同時に、今年一年が組合員とご家族の皆様にとつて健康で、充実した年となるように祈念致します。年頭のご挨拶とさせていただきます。



続いて、皆さんからお寄せ頂いたご意見ですが、中には、組合に対する激励のお言葉もあれば、厳しいご指摘もありました。これらの貴重なご意見を元に今後の活動に繋げ、よりよい組合にしていきたいと思います。

ご意見の紹介に先立ちまして、たくさんの温かいお言葉を頂けたことにまずは心より感謝申し上げます。皆さんのこうした声は何よりの励みになります！本当にありがとうございます！

・「組合に入って良かった事」等の質問では、組合員でいるメリットとして、【困ったときに相談できる】【団体割引で安い各種保険】【各種イベント】等を多くの方が挙げられていました。人によりニーズは様々ですが、1人でも多くの方の声に答えられるよう努めて参ります。ちなみに、昨年11月からマイカー共済の割引率が19%⇒30%と大幅に引き上げとなりました！他社でご契約の方は、これを機に見積もり(無料)をしてみてくださいはいかがですか？

・「定年延長に関して要望や不安など」・「組合への一言」では、以下の様なご指摘を受けました。

【定年延長になれば、こういう風になる、しなければこうだ。みたいな冊子が欲しい】

【定年延長は大きな課題だし、組合webサイト内に専門コーナーがあってもよいのではないかな？】

貴重なご意見、誠にありがとうございます。定年延長の話に限らず、様々な角度からの速やかな情報の伝達は極めて重要なので、何かしらの形で実現していきたいと思っております。また、いち早く情報をお届けできる様、前述しました『LINE公式アカウント』の登録も併せてお願いします。

・定年延長がなかなか決まらない点については、【なぜここまで時間がかかるのか?!早く決めろ!】などといった厳しいご意見が多数寄せられました。これまでの経緯を簡単に説明すれば…

政府：何があろうと国家公務員を上回ることは許されない！以上！！

米軍：今の高齢従業員制度は年齢差別だね？65歳まで常用従業員で良くない？

それと、消防と警備は、仕事出来るかどうか毎年全員テスト受けてね。

政府：そんな財源どこにある？！国民も納得するわけない！差額は米軍が払うの？

米軍：じゃあ、給料は70%、手当・ボーナスは100%支給でどう？

政府：国家公務員を上回ると国民が納得しないんだよ！だから、組合もこっちに賛同してよ！

組合：いやいや、毎年テストも問題があるけど、米軍の方が実態に合ってるから

賛同なんて出来ないよ。

政府：分かってくれないなら今まで通りにする？法律に触れる訳でもないし。

組合：国家公務員と違って60歳以降も同じ仕事をするんだよ！

国家公務員と同じにするなら、労働条件もトータルで考えて！！

それに、早く決めないと6月に定年の従業員が待ってるよ！！！！

政府：確かに国家公務員と基地従業員じゃ色々違うよね…。ちょっと考えさせて。

一といった様に、少しずつ前進はしていますがゴールはまだ見えず…というのが現状です。目前に定年を控えた組合員はやきもきしていると思いますが、組合としては一日でも早くより良い条件で制定出来るように粘り強く交渉を続けているので、最新のお知らせに注目していただきつつ、もうしばらくお待ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、上記の政府・米軍との交渉は極めて簡単な説明にとどめております。交渉の様子は『全駐労山口情報 No.557』をご覧ください。

おわりに

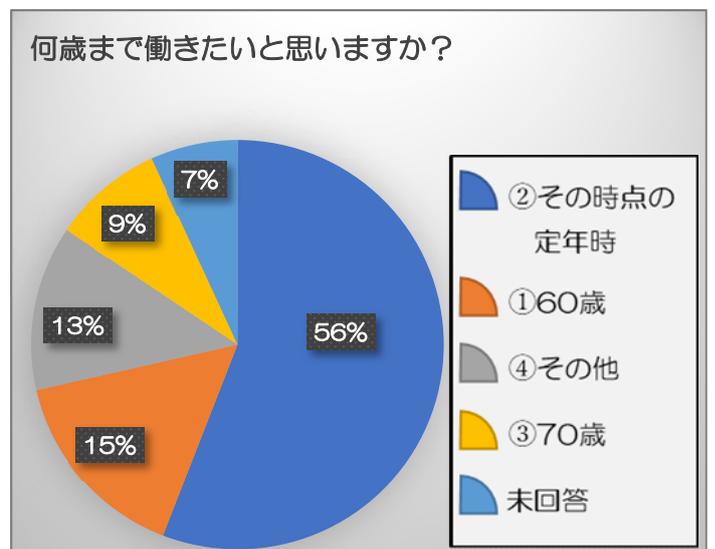
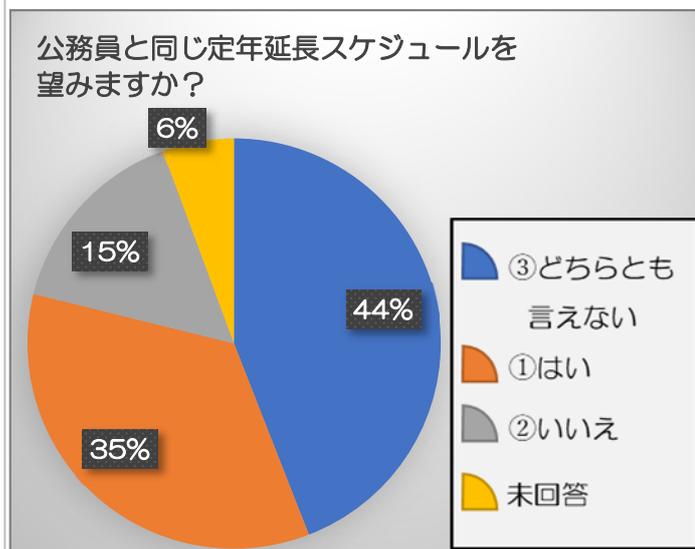
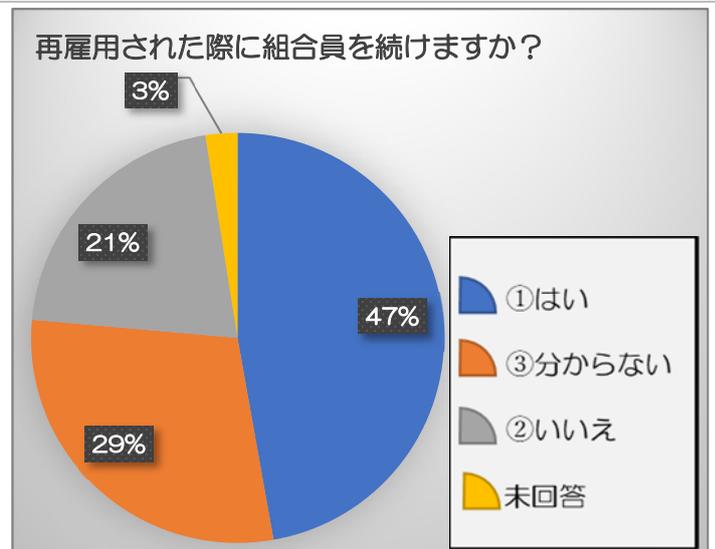
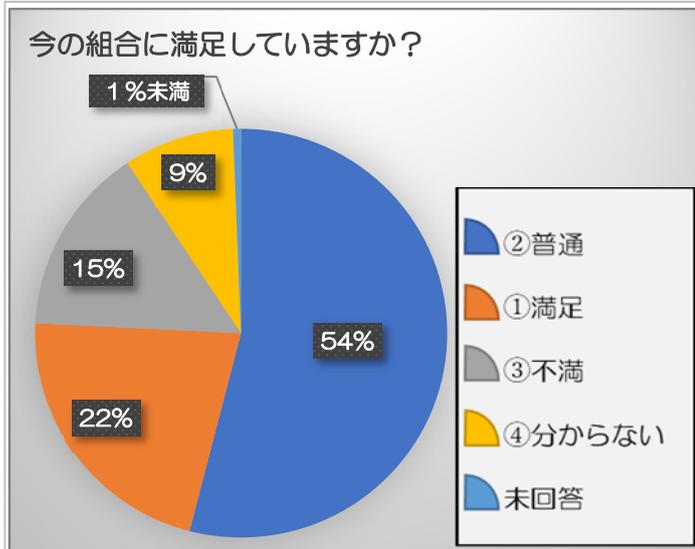
今回のアンケートを通じ、皆さんへ適切な情報を届けること、そして声を聴くことの重要性と難しさを再認識しました。私たちの労働条件をより良くしていくのが組合であれば、その組合をより良くするのに必要なのは、何よりも皆さんの声です！皆さんのご意見ご要望を、組合事務所またはお近くの執行委員まで、是非ともお聞かせください。最後までご覧いただき、ありがとうございました。

組織対策部

アンケートへのご協力ありがとうございました！

この度の組織対策部主催アンケートに回答していただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。50歳未満の方にとっては初耳かと思いますが、50歳以上の組合員417名を対象に、組合全般や定年延長に関するアンケートを実施しました。総数の39%にあたる161名の方に返答を頂き、集計・統計を実施しましたので、スペースの都合上全てとはいきませんが一部を紹介したいと思います。

まずは組合満足度等の統計結果からご覧下さい。



組合満足度については、約8割の方が【普通～満足】とお答えいただいたのはありがたい一方、【不満】と感じている方も満足に準じて多いことも真摯に受け止め、ご提出いただけなかった方が全体の6割にも上る点も憂慮すべき事であり、いかにして組合活動に関心を持っていただくかが新たな課題のひとつです。

また、定年延長スケジュールについては、情報の少なさからか【どちらとも言えない】との回答が多数を占めました。後半でご意見の一部も紹介しますが、最新情報を分かりやすく・こまめに知らせてほしい、というような声も多数寄せられました。「組合が何をしているのかわからない」といった意見もあったことから、執行部の活動を細やかにお伝えしていくことも重要だと改めて痛感しました。

※本誌面では、アンケート内容のごく一部しか紹介できておりません。実際にお配りしたアンケート全体については、公式LINEアカウントにて『アンケート』と送信していただければご覧になりますので、右のQRコードから、ともだち登録をお願いします。





新年あけましておめでとう
ございます。

今期より副委員長を務めさせていただく事になり、組合員の皆様のお力になれるよう、皆様に寄り添える組合活動が出来るよう心がけたいと思っております。

昨今はジェンダー平等と女性参画、女性活躍の場を増やすことが労働界にも求められており、年度内に中央の執行委員にも挑戦する予定です。

女性の組合員様の働きやすい職場、楽しく安心して働ける職場でありますよう、少しでも助けになればと思っております。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

副執行委員長 大城洋子

※上の写真は昨年末に女性部が開催したクリスマスリース教室の様です。

—————
組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございませう。皆さんは、この年末年始を心穏やかに、お過ごしただけたでしょうか？私は、そんな何気ない幸せこそが、私

たちが求める大切なものだと感じています。

今期、正副委員長総入れ替えというこの節目に、私のような若輩者が大役を預かることに大変恐縮していますが、執行部一同と共に定森新委員長を支え、皆さんの声を聴き、より良い組合を目指して精一杯取り組んでいきますので、まずはこの一年、あたたく見守っていただきますよう、よろしくお願ひします。

副執行委員長 奥原和彦

—————
本年はまず喫緊の課題である定年延長問題を解決せねばなりません。この問題に限らず組織率アップにむけて「基地従業員の給与や労働条件を維持・改善しているのは組合なんだ」という認識を浸透させることが必要です。皆さんのご協力をお願いします。

書記長 藤木裕史

—————
今期より副書記長を務めさせて頂き、より責任を感じております。
また一月一日から組合専従役員になりましたので正に挑

戦の年となります。

今までの仕事と畑違いで覚える事も沢山ありますが、これまで以上の組合にするため頑張っていこうと思ひます。よろしくお願ひ致します。

副書記長 廣中孝行

—————
今年度から立場を変えますが、定年延長をはじめ駐労諸課題の解決はもちろん、世代交代・次世代育成へも取り組みます。引き続きよろしくお願ひします。

副書記長 森本基臣

—————
新年明けましておめでとうございませう。

ウィズコロナで戦いながらではありますが、ご理解ご協力を賜りながら、福利厚生力の充実・拡大に向けて精一杯尽力させていただきます。

LINEやメール配信等で

—————
皆様に役に立つ情報をその都度、提供していきたいと考えております。
皆様にとつて素晴らしい希望の年となりますよう祈念いたします。

福利厚生部長 佐々木美和

明けましておめでとうございませう。

コロナ禍も丸三年となり未だ感染者も増減を繰り返しています。この間は感染拡大防止の観点から対面活動ができず、みんなが集まれないという状況が続く、組織強化・拡大の取り組みは非常に難しくなっていました。

そのような中ではあります。が少しずつでも集まれるようになって来ました。

今期は「組合を知ってもらう」を基本として、新加入組合員へのアプローチ、LINEでの情報発信、組合員一人一人とのコミュニケーションをとる、定年を迎える皆さんにも協力を続けてもらうように努力して行きますので今期もよろしくお願ひします。

組織対策部長 尾下勝敏

—————
引き続き文化体育部長を仰せつかりませう。まだまだコロナウイルスへの不安が拭き出されませんがウィズコロナという考えを元にイベントを考えたいと思ひます。

文化体育部長 上野継吾